

楽しみながらもしっかりと自由研究 😊 食・環境・防災 をテーマに 令和3年度 福井県委託事業 親子講座をオンラインで開催しました！

令和3年度 福井県消費生活センター委託事業 消費生活セミナー「親子体験講座」を開催しました。
講師と共に体験しながら、食の安全・地球の環境問題・備える防災について学びました。



7月22日(木)

「食中毒に注意！発酵とカビの違いとは？発酵を利用してパンを作ろう！」

講師：料理アドバイザー 清水知美氏

微生物の働きで人に有益な食材に変化するのが発酵、有害な食材に変化するのが腐敗。
参加者は、微生物の働きにイメージを膨らませながら、自宅キッチンでパンを作り、発酵の仕組みを学びました。また、食中毒予防の大本命なポイントも教えていただきました。



参加者の声

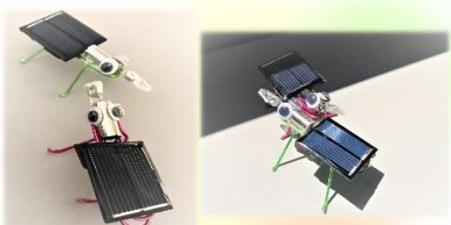
- パンを作りながら、発酵のパワーを体験した。良い働きをする菌と、食中毒をおこす悪いものが
あることがわかった。子供のやる気スイッチがオンになった。親子一緒に楽しめた。
- 楽しく、美味しかった！パンが発酵していくところが不思議だった。(10歳)

7月24日(土)

「ソーラーでブルブル動く虫を作ろう！」 講師：NPO法人工コプランふくい 理事 吉川守秋氏



ゼムクリップやナット、モーターとソーラーパネルを使ってオリジナルの虫を作りました。強い太陽光を背中の太陽電池に当てるするとブルブルとコミカルに動き回りました。また、海洋プラスチックごみ問題や、エネルギーと地球温暖化について、今私たちができることについて考えました。



参加者の声

- ゴミやエネルギーのこと、日常から少しでもできることに取り組んで、親子で気をつけていきたい。
- 虫の動きが面白くて楽しかった！家で工作できて、嬉しかった。(9歳)
- プラスチックゴミが海の生き物に良くないと分かった。ゴミを拾うようにしたい。(11歳)

7月26日(月)

「親子で考えよう！子どもと一緒に備える防災」 講師：福井県民生協 ライフプランアドバイザー(LPA)の会

くらしを守るという視点から、親子で備える防災について考えました。参加者は自宅から、3つのミッションに取り組みました。まずは、防災クイズに参加すること。そして防災グッズや防災食自分で作ってみること。最後に「自分の命を守る」ことについて、しっかりと学びました。



参加者の声

- 災害がいつ起きるかわからないので、すぐに備えをしたい。
- 防災について、この機会に子どもとよく話をしようと思った。
- 風呂敷がリュックになることや、じゃがりこがポテトサラダになることに驚いた。(11歳)

